

ひらの区の子育てを応援します!

平野区保健福祉センターでは、お子さんの身長・体重測定や子育ての相談ができる健康相談コーナー(区役所3階⑨番窓口)を開設しています。
 お電話での相談(☎4302-9968)も受け付けています。子育てで、心配なこと、知りたいことがあれば健康相談コーナーをご利用ください。
 相談は予約不要です。お気軽にご相談ください。

私たちもひらの区の子育てを応援しています

「保健師」ってこんな活動をしています

母子健康手帳交付時保健師面接

母子健康手帳交付の際、保健師が妊娠中のママの健康状態などをお伺いするとともに、母子保健サービスなどの説明をしています。



マタニティクラス

妊娠中・産後の過ごし方について学んだり、妊娠中のママ同士の交流ができる教室です。



産後のつどい

3か月児健診までの赤ちゃん和妈妈が集います。ママ同士の交流ができます。



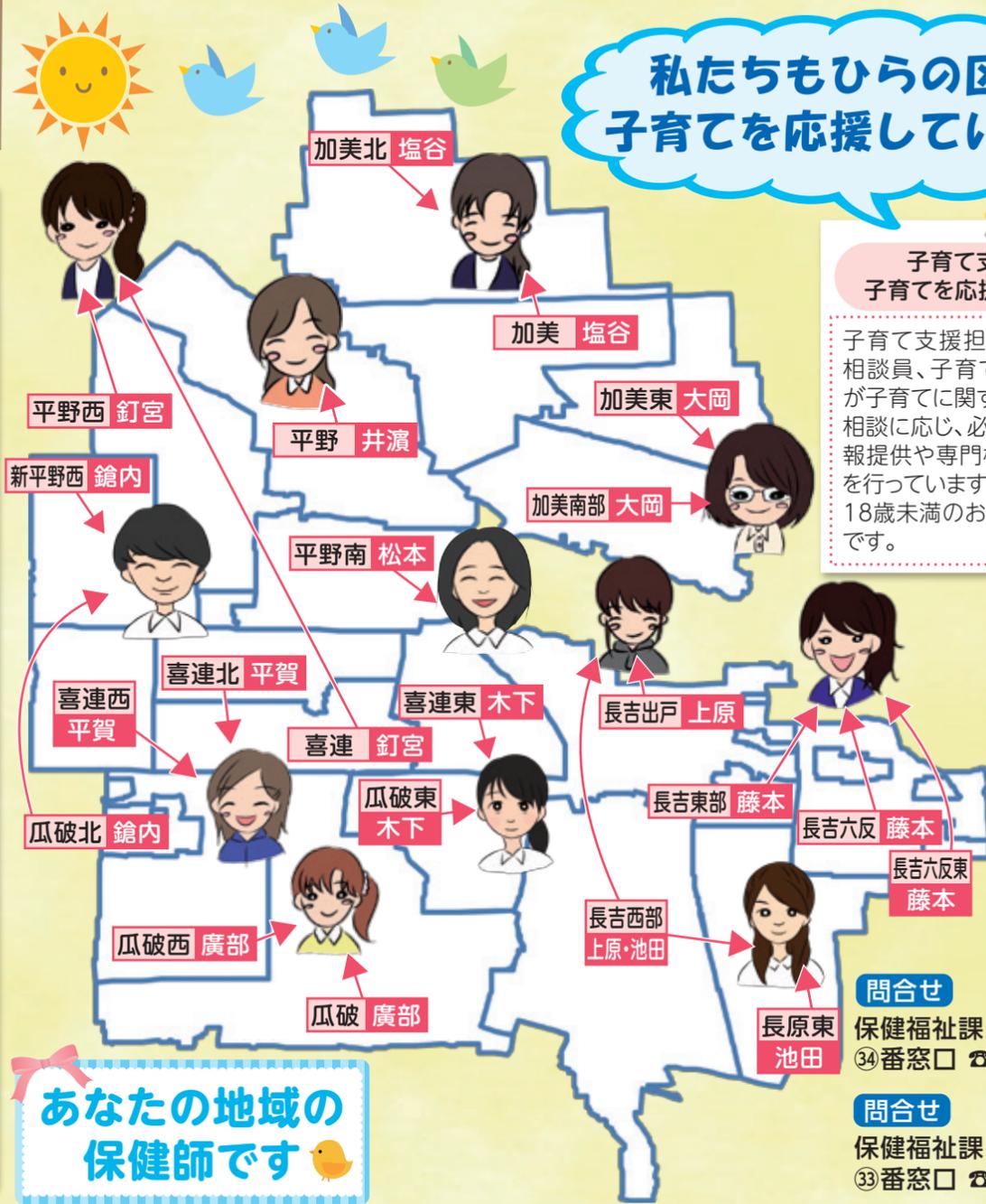
赤ちゃん訪問

助産師または保健師がご家庭を訪問し、赤ちゃんの体重測定や産後のママの体調・母乳、育児に関する相談に応じています。



子育て支援室も子育てを応援しています

子育て支援担当、家庭児童相談員、子育て支援相談員が子育てに関するさまざまな相談に応じ、必要に応じて情報提供や専門機関への紹介を行っています。
 18歳未満のお子さんが対象です。



あなたの地域の保健師です

問合せ
保健福祉課(保健活動)
③④番窓口 ☎4302-9968

問合せ
保健福祉課(子育て支援室)
③番窓口 ☎4302-9936

8月は「こども110番」月間です

地域のこどもは地域で守り、こどもたちが安心して暮らせる環境を確保するため、「こども110番」運動を推進しています。

こども110番の家

もしものときに、こどもたちが助けを求められることができるように、地域の協力家庭や店が目印となる旗やステッカーを掲げています。学校や家の近くの「こども110番の家」をさがしてみましよう。



家庭や地域の皆さんで、こどもたちを守りましょう

「一人で遊ばない」「知らない人についていけない」など、こどもたちに犯罪から自分の身を守る方法を教えましょう。こどもの様子をうかがう、車からこどもに話しかけるなどの不審者を見かけたら、こどもを守り、すぐに警察に通報しましょう。
 ※こどもたちが登下校や遊びで外出する際には、防犯ブザーやホイッスルを持たせ、しっかりと活用するように教えましょう。



問合せ 安全安心まちづくり課②番窓口 ☎4302-9734

令和2年7月豪雨災害義援金を受け付けています

お預かりした義援金については、日本赤十字社を通じて、被災された方々にお届けします。

受付場所 区役所 5階総務課 ※現金(日本円)以外はお受けできません
 受付期間 11月30日(月)まで (平日9:00~17:30)

問合せ 総務課⑤番窓口 ☎4302-9625

区長メッセージ

7月3日からの豪雨により、各地で記録的な大雨となり、河川の堤防決壊等による洪水や土砂崩れ等の災害が各地で発生しました。この災害により亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の終息は、新たなワクチンが開発され治療法が確立されることであり、それまでは、新しい生活様式として、一人ひとりが感染防止の3つの基本である1.身体的距離の確保、2.マスクの着用、3.手洗いや、「3密(密集、密接、密閉)」を避ける等の対策を取り入れた生活様式を実践することが求められています。区役所では、感染症が拡大し始めた3月から地域振興会の皆様とも議論を重ね、地域活動に関するガイドラインや区長メッセージを作成し、区民の皆様方への広報に努めてきたところでございます。

新型コロナウイルス感染症の第2波の懸念が高まっています。これから、夏を迎えるにあたり、区民の皆様には、例年よりもいっそう熱中症にもご注意ください。引き続き感染症拡大防止に向けた取り組みへのご協力をお願いします。



平野区長 稲嶺一夫